

⑤ ゼロウェイストオフィスの創出に向けて

＜事例紹介 7＞

「ゼロウェイストオフィスの創出に向けた支援策について」

公益財団法人東京都環境公社

環境共生部

東京サーキュラーエコノミー推進センター長 小川 潤



ゼロウェイストオフィスの創出に 向けた支援策について

公益財団法人 東京都環境公社
東京サーキュラーエコノミー推進センター

AGENDA

- 01** 東京サーキュラーエコノミー推進センター（T-CEC）の概要
- 02** ゼロウェイストオフィスの創出に向けた支援策

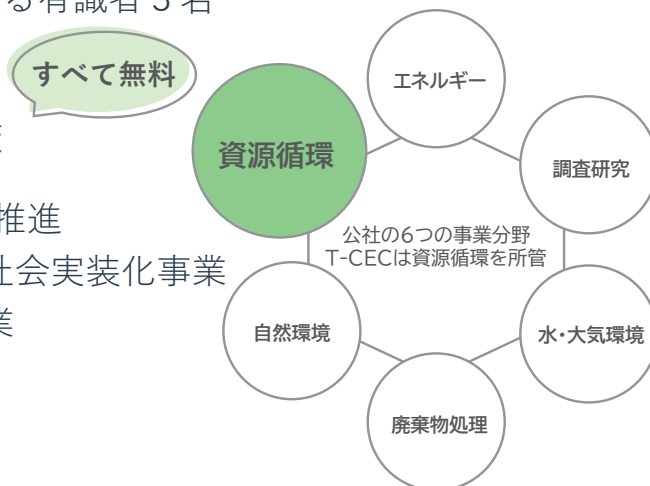
01 東京サーキュラーエコノミー推進センター(愛称:T-CEC)の概要

■ 概要

開設 2022年4月(東京都政策連携団体である東京都環境公社内に設置)
アドバイザー 行政や民間企業の経験を有する有識者3名

■ ゼロウェイストオフィスの創出に向けた支援策

- ・3Rアドバイザーによる事業系廃棄物の3R推進
- ・サーキュラー・エコノミーの実現に向けた社会実装化事業
- ・サーキュラー・エコノミーへの移行推進事業
- ・情報発信・相談マッチング事業



都環境局と連携しながら実効性の高い環境施策を推進

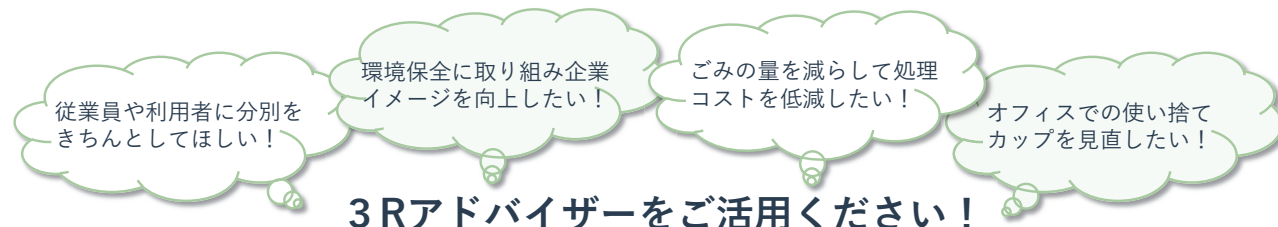
当公社の事業展開とT-CEC事業の位置づけ

02 ゼロウェイストオフィスの創出に向けた支援策

■ 3Rアドバイザーによる事業系廃棄物の3R推進

対象：主に事業用延床面積3,000㎡以上の
オフィス・商業施設・病院・学校等

こんなお悩みはありませんか？



主に3つのサービスを提供

しっかり丁寧に！
現地訪問型アドバイス
事業所を訪問し、現状をお伺い
現地確認のうえ、改善策をご提案

NEW! 利用登録不要!
TOKYO3R診断ナビ
**3STEPで貴社の
取組レベルや改善点を診断**
診断の流れ
①建物の概要を入力
②廃棄物発生量等を入力
③3Rの取組を入力
↓
発生量・再利用率などの診断結果

お気軽に！
オンライン相談窓口
3R推進のお悩みを、オンラインで
気軽に相談
現地訪問に対応できる
時間はないけれど、
3Rのアドバイスを
聞きたい！

WEBで簡単に
相談のお申込み等
訪問・オンライン相談の申込み
TOKYO3R診断ナビへの
アクセスは二次元コードから

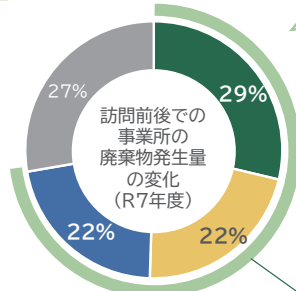
02 ゼロウェイストオフィスの創出に向けた支援策

3Rアドバイザーによる事業系廃棄物の3R推進

訪問アドバイスの例

- ・リサイクルできるプラスチックや紙の分別方法
- ・家庭と事業系廃棄物の分別方法の違い
- ・分別表示やリサイクル箱の置き方の提案
- ・3Rの優良事例のご紹介 など

お客様の声



“衣料ビニールについて、新たな取組を始める
気づきを得られました” – 商業施設

“処理業者任せの部分があったのでリサイクル
について業者と改めて確認を行いました”
– オフィスビル

“日本一SDGsに取り組む学校を目指します！”
– 学校

約7割の事業者がアドバイスをきっかけに行動変容

- 減少した
- 改善策を実施済
- 改善策を検討中
- 変化なし

訪問日：令和8年 4月 3日

東京都環境局
公益財団法人東京都環境公社

3Rアドバイスレポート

●このレポートでは、東京都環境局が都内事業者の再利用率計算書を収集・分析したデータを基に評価を行っています。

●前回のデータから自動で算定している箇所は以下の通りです。

▶ベンチマーク評価（発生量評価・再利用率評価）

※取組評価は、訪問時のヒアリング結果を踏まえたものです。

▶※本年度目標の数値（レポートP2.3右）。目標発生量及び目標再利用率（レポートP2.3中欄）

●ご不明な点は公益財団法人東京都環境公社 3Rアドバイザー事務局までお問い合わせください。
TEL：03-6666-9142

建物概要

建物所有者名 株式会社プラスチック
建物名称 株式会社プラスチック本社ビル
建物延床面積 10,492 ㎡
主な用途区分 ①事務所

建物所在地：墨田区

産業物及び資源物の発生量と再利用率

発生量	再利用率
令和7年度 65.65トン	令和7年度 55.40トン
令和8年度 65.65トン	令和8年度 64.5%

ベンチマーク評価

※前年度と前年度利用用途が同様の都内事業者さまの実績と比較しています。

発生量評価	再利用率評価	取組評価	総合レベル
C	A	A	B

発生量評価 ▶詳細はレポートP2へ
もう少し取組ができないか検討してみましょう。特に評価が低かった部分の取組を強化していきましょう。

再利用率評価 ▶詳細はレポートP3へ
大変よく取り組まれています。S評価目指して、取組を推進してください。

取組評価 ▶詳細はレポートP4へ
大変よく取り組まれています。S評価目指して、取組を推進してください。

訪問アドバイスの特典「3Rアドバイスレポート」
都内の事業者と比較した取組レベルが分かります。

02 ゼロウェイストオフィスの創出に向けた支援策

3Rアドバイザーによる事業系廃棄物の3R推進

TOKYO 3R診断ナビ（オンラインツール）

メリット1

利用登録や対面での手続きが不要

メリット2

オンラインで時間や場所を問わず利用可能

メリット3

都内約1万件の事業者データと比較して診断

メリット4

3Rの向上に向けた改善策等を提案

診断結果のイメージ

- 1 建物概要の入力
- 2 廃棄物の発生量・再利用率の入力
- 3 3Rの取組状況の回答

無料で何度でも利用可
定期的な診断がおすすめ

総発生量 44.90 t

都内の同じ用途の建物データのうち、1㎡当たりの廃棄物の発生量を少ない順に並べ評価しています。

●優秀：上位35%以上 ●標準：上位36~65%
●要改善：上位66%以下

発生量少 発生量多

優秀 標準 要改善

上位0% 15% 35% 50% 65% 80% 上位100%

あなたは都内事業者の **上位61%** に位置します

次回目標 発生総量 36.24 t 以下に削減

全体再利用率 24.3 %

再利用率が80%以上の場合「優秀」、80%~45%を「標準」、45%未満を「要改善」としています。

●要改善：45%未満 ●標準：45~80% ●優秀：80%以上

再利用率低 再利用率高

要改善 標準 優秀

再利用率0% 20% 35% 65% 80% 100%

次回目標 全体再利用率 45% 以上に向上

3Rへの取り組み状況 52 / 54 pt (得点率 96%)

●優秀：75%以上 ●標準：30~75% ●要改善：30%未満

廃棄物の把握状況 10 / 12 pt

リデュースへの取り組み 8 / 8 pt

リユースへの取り組み 12 / 12 pt

リサイクルへの取り組み 10 / 10 pt

3Rへの取り組み強化 12 / 12 pt

次回目標 素晴らしい取り組みです。現状を維持しましょう。

02 ゼロウェイストオフィスの創出に向けた支援策

二次募集実施中！

■ サーキュラー・エコノミーの実現に向けた社会実装化事業

補助の概要

補助対象者	法人格を有する団体又は任意団体等
補助対象事業	都内におけるCEの実現に繋がるプラスチック、食品ロス、ビン、缶、紙類、衣類、寝具等の削減に係る取組のうち、モデル事業、調査、情報発信等を行うもの
補助期間	交付決定日から令和9年2月28日まで
補助率、限度額	1/2、上限200万円（プラスチックに係る事業は上限500万円まで）
申請受付期間	令和8年7月29日～同年8月21日

選定事業の例（令和7年度）

事業名	業務用小型プラスチックボトルのリユース・リサイクル実装事業
事業者	メビウスパッケージング株式会社
事業概要	・業務用清掃洗剤等で使われているプラ製使い捨て容器の一部をリユース容器に置き換え ・リユース容器の回収時に使い捨て容器も同時に回収し、リサイクル材として再生 ・新たなプラ容器の製造・販売スタイルの価値や経済性を検証



02 ゼロウェイストオフィスの創出に向けた支援策

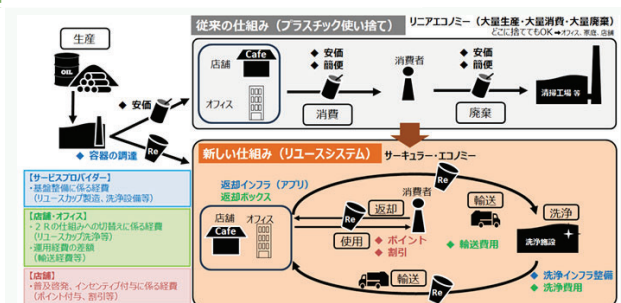
■ サーキュラー・エコノミーへの移行推進

補助の概要

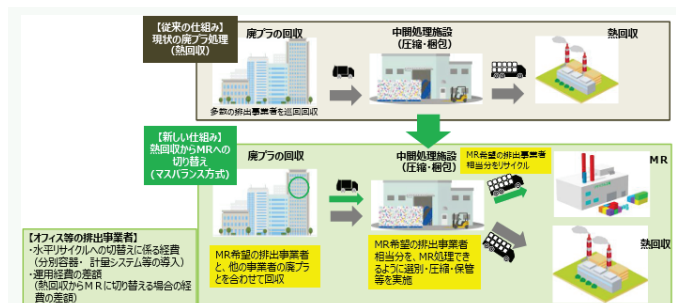
補助対象者	法人格を有する団体又は任意団体等
補助対象事業	・2Rビジネス又は水平リサイクルに関する事業 ・都内を含む地域で社会実装するために事業に着手するもの、又は都内を含む地域への拡大を行うもの
補助期間	令和11年度まで
補助率、限度額	事業開始月から数えて1年間：1/2、4,500万円 2年目～3年目未満：1/3、3,000万円 3年目～4年未満：1/4、2,250万円
申請受付期間	令和7年4月1日～令和9年3月31日

事業着手・拡大を支援！

補助対象事業のイメージ



<2Rビジネス> リユースシステムの導入・普及拡大に対する支援



<水平リサイクル> オフィスプラを熱回収からマテリアルリサイクル(MR)に切り替えるための支援

CEに資する新ビジネス創出の
学び、ネットワーキングの場
として年5回開催

02 ゼロウェイストオフィスの創出に向けた支援策

■ サーキュラーエコノミーの推進に係る情報発信

公式ウェブサイトやSNSによる発信



R8 第2回サーキュラーエコノミーサロンの開催決定！

第2回は、CEコマースに取り組む事業者をお招きしピッチ及びビジネスショーケースでの展示を行います。

今後の事業展開等のきっかけ作りにぜひご参加ください！

- 日 時**
令和8年9月8日（火）14時から17時まで
- 会 場**
Tokyo Innovation Base 1階 SQUARE-1スペース
（東京都千代田区丸の内3-8-3）
- 内 容**
CEコマースに取り組む企業による
ビジネスピッチ及び展示ブースの出展
- 参加申込方法**
TOKYOサーキュラーエコノミーアクションサイトを
ご覧ください。



サロン開催中の様子



アクションサイト
はこちらから

02 ゼロウェイストオフィスの創出に向けた支援策

■ サーキュラーエコノミーの推進に係る相談・マッチング



- ・ 使い捨てプラや食品ロス削減に向けた助言がほしい…
- ・ ビジネスで連携できる事業者を紹介してほしい…
- ・ 活用できる東京都の補助事業はあるかな？

T-CECがワンストップでサポートします！

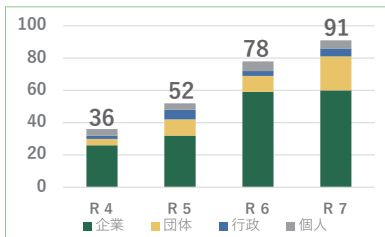
相談実績等（R4～7年度）

相談件数

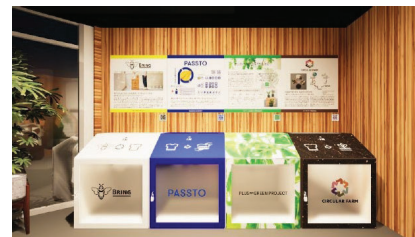
257件

マッチング件数

48件



▲ 相談件数の推移(単位:件)



▲ マッチング事例 東神開発(株)×(株)ECOMMIT
「Depart de Loop Port」イメージ※

※ 提供：プレス資料「玉川高島屋S・CSDGsに向けた活動 循環先を選択できる回収BOXや廃棄物を可視化できるごみ分別施設を設置～循環型社会実現に向けた“参加型”の取り組みを推進～」2024年 東神開発(株)



T-CECは、東京都と連携してさまざまな支援策を展開しています。
サーキュラーエコノミーについてお困りのことがあれば、ぜひご相談ください。